



在宅介護をしている人をねぎらう

在宅ねたきり老人等介護慰労金

町では身体または精神上の障がいのため、日常生活に著しく支障のある在宅老人などを介護する人に、介護慰労金を支給しています。対象となる人は申請してください。

▼支給対象者の要件

1月1日を基準日として、①④の要件をすべて満たしている在宅ねたきり老人などを、居宅において1年以上継続して介護している人。

介護者に年齢要件はありません。

※介護者が2人以上いる場合は、主として介護した人が対象。
①1月1日現在、町内に1年以上住所を有し、満65歳以上である

②介護度1～5の認定を受けて

いる人、または在宅ねたきりの人

③施設入所者でないこと（特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護療養型医療施設・ケアハウス・グループホーム・有料老人ホームを含む）

④短期入所の利用や入院などの場合は、在宅生活を離れた期間が百日を超えていない

▼申請期間 1月10日（金）～31日（金）

▼申請方法 必要書類に記入し、健康福祉課福祉室へ提出。（申請用紙は役場健康福祉課福祉室に用意してあります。）

▼決定 町で定めた基準により調査し、後日通知します。

▼提出・問合せ先 健康福祉課福祉室

☎26・2247（直通）

11回目の「おなごのつどい」

ファームドウ株式会社代表取締役 岩井雅之氏さんから、吉岡店の高橋店長を通して、町へ5万円の寄付をいただきました。

町に支店をオープンして以来、毎年寄付をいただいています。
今年で11年目となりました。



縦覧を行います

都市計画道路の変更案（県案）

都市計画道路の変更案（県案）について、意見のある人は意見書を提出することができます。

▼変更内容

一般県道南新井前橋線バイパス事業化に伴い行うものです。

路線の追加	
大久保線	3・4・10
陣場線	3・4・11



縦覧

▼期間 1月10日（金）～24日（金）
（土・日・祝日は除く）

午前8時30分～午後5時15分

▼場所 県都市計画課、渋川土木事務所、吉岡町役場 産業建設課 都市建設室

意見書の提出

都市計画案について意見のある住民および利害関係のある人は、住所・氏名・意見要旨を記入した意見書を群馬県知事あてに提出できます。

▼提出期間 1月10日（金）～24日（金）

▼提出先 県都市計画課
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 県庁内

※郵送の他、各縦覧会場経由でも提出は可能です。

▼問合せ先 県都市計画課
☎027・226・3654

渋川土木事務所
☎22・4055

吉岡町役場 産業建設課 都市建設室
☎26・2278（直通）

2014. 1 6

今月の納税

国民健康保険税……7期
介護保険料……7期
後期高齢保険料……7期

納期限1月31日(金)

コンビニエンスストアでも納付できます。
また、便利で確実な口座振替もご利用ください。

町ホームページ

バナー広告掲載企業を募集します

町では、平成26年度に町ホームページにバナー広告掲載を希望する企業を募集します。

▼掲載料金

町内に事業所がある場合

一カ月 2千円

それ以外の場合

一カ月 3千円

▼掲載場所

町ホームページトップページ

▼規格

縦50ピクセル×横150ピクセル

▼締切 2月28日(金)

※締切りを過ぎても、申込みは受け付けますが、4月1日からの掲載に間に合わない場合があります。

申込み方法など詳細は、町ホームページをご覧ください。

▼問合せ先

総務政策課 庶務行政室

☎ 26・2240 (直通)

URL <http://www.town.yoshioka.gunma.jp/banner/bosyu.html>

募集しています

マイクロバスなどの運転手

▼応募要件 大型運転免許を有し、大型車の運転経験者であること

▼勤務内容 勤務時間は定まっておらず、研修視察(県外もあり)など必要に応じてマイクロバスなどの運転を行う業務

▼勤務時間 時間単位で必要に応じて、土・日曜および祝日や夜間、宿泊の勤務もあります。

▼賃金 時給970円(4月から990円)

▼募集期間 1月6日(月)～31日

(金)

▼受付・問合せ先

総務政策課 庶務行政室窓口にて開庁時間内(午前8時30分から午後5時15分 土・日および祝日を除く)

☎ 26・2240 (直通)

よしおかひと昔 駒寄小学校編

駒寄小学校は、昭和二年から二十二年の六年間、群馬駒寄村国民学校と呼ばれていました。写真の校旗は、戦中戦後の時代に、当時の子どもたちと共に過ごした品物です。

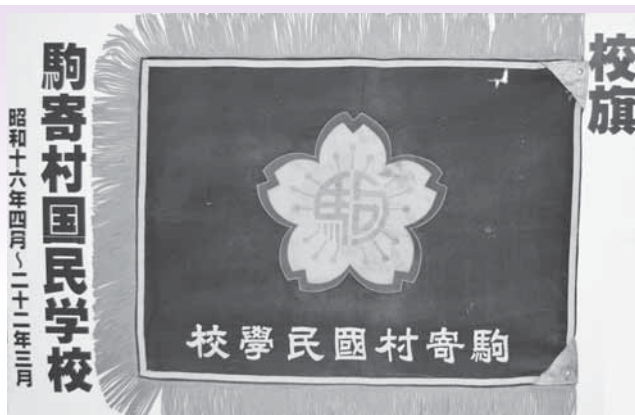
絹の生地、紫色の地、駒の字は緑色、桜は桃色。約七十年の年月が経ちましたが、しなやかな手触りや美しい色使いは、大久保地区の養蚕が盛んだった往時を偲ばせてくれます。また、旗を囲む房飾りも大変豪華で、駒寄村の豊かさが伝わってきます。

当時を知る人の話では、利根川に不時着した飛行機と校旗が一緒に飾つてあったそうです。

駒寄小学校百年誌を読みますと、国民学校時代は「勤労動員」「学童疎開」「長松寺での分散授業」「終戦」など激動の時代でした。その二部始終を見つめていた校旗。

駒小の歴史の重みや伝統を次世代に伝えるために、この校旗をこれからも大切に保存したいと考えています。

校旗



見に来てください

皆さんにもご覧になる機会をと、国民学校の校旗を公開します。

▼期日 1月7日(火)

▼時間 午後2時～4時45分

▼場所 校内北校舎1階

エントランスホール

※駐車場は、校庭の東側の駐車場をご利用ください。

このコーナーではひと昔前に町で起ったできごとやコースを紹介しています。